



第15号 ~ホットな心 ホットとする気持ち~  
【発行】”ほっと三丘”コミュニティ協議会(広報委員会)  
【編集】三丘徳修館

TEL 92-0177

2011年 新年号

# 第17回三丘徳修館まつり盛大に開催！！

心配された天気も快晴に恵まれ、三丘徳修館まつりが11月21日(日)、盛大に開催されました。

”ほっと三丘”コミュニティ協議会が主催となったまつりは、今年で3年目を迎え、子どもからお年寄りまで多くの方が参加できる楽しいイベントが沢山ありました。

まつりのお手伝いにご協力いただいた皆さん、ご来場いただいた皆さん、本当に有難うございました。



大人顔負けのしっかりした上演を行う三丘小五年生たち。観客に感動を与え、拍手喝采を受けました。



子どもたちに大人気だったふわふわラッコ



北消防署による煙体験コーナー

三丘徳修館まつり初登場！！



熊毛北高校吹奏楽部



## ～お知らせ～三丘徳修館まつりの写真展示と写真の申し込み

三丘徳修館1階ロビーにおいて、まつりの当日の写真を展示しています。ぜひ、足を運んでみてください。なお、写真の購入をご希望される方は、写真展示ロビーに申し込み用紙を用意していますので、お申し込みください。

(1枚につき30円です。申し込み期限は1月末まで)

## 徳修館積菜の儀(11月21日)開催

昨年11月に開催された積菜は、徳修館創建200年記念事業から数えて3年目になります。

初めて三丘地区の人たちによる、三丘地区のための儀式を、質素で厳粛な中、執り行いました。

毎年、式の最後に行う三丘小の論語朗誦は、徳修館に高らかに響き、参列した方々の心に残るものとなっています。

これからも、論語を普及するための取り組みが継承されていくことを願っています。



三丘小5年生の論語朗誦

## 徳修館あれこれ

### 第5回 太鼓の修復(その1)

積菜復活に際して儀式に使用する太鼓が必要でした。第1回は安田の糸あやつり人形芝居の太鼓をお借りしましたが、どこか適当な太鼓はないものかと考えていましたところ、広末の司箭社に今は使用できなくなった太鼓があることが分かりました。それを、松本宗男、坂田勉両氏の御好意と岩崎章氏の御心配で譲りうけることができました。

司箭社は、司箭流(薙刀)の始祖 宍戸家俊(1486年)を祀った社です。家俊は宍戸中興の祖として名高い名君宍戸元家の三男です。その宍戸家ゆかりの司箭社の太鼓を再び徳修館で使えるのも何かの因縁だと言えましょう。

しかし、皮の両面破れ、胴の部分にも大小ひび割れが多く、果たして修理ができるかどうか大きな心配でした。

徳修館顕彰保存会 杉村洋治

## 周南市安田の糸あやつり人形芝居保存会

# 文部科学大臣表彰 受賞！！

昨年11月、長年にわたり、地域の文化財保護や芸術文化発展に尽くした功績が評価され、22年度全国で87組の地域文化功労者表彰(文部科学大臣表彰)を受賞されました。

同保存会は、現在、14名の会員で、定期的に芝居の練習に励み、毎年8月には和霊大明神奉納公演を開催しています。地域文化の伝承と後継者育成のために、15年前から三丘小学校児童に芝居指導もしており、一昨年には同校出身の高校生を含む若手会員3名が加わるなど、地道な伝承活動が、少しずつ実を結びはじめています。

本当に、我がまち「三丘」にとって、喜ばしいことで、これからも益々の発展を祈念いたします。



～表彰状を手に喜びの皆さん～

### ～1・2月の行事予定～

1月11日(火)「地域のおじさん、おばさん運動」一斉活動の日

2月19日(土) 第2回「徳修館杯」ミニバスケットボール三丘大会